

ラップを実行手段とする 顧客・収益基盤の強化

FSの取り組み

2021年10月22日

ファイナンシャルスタンダード株式会社
代表取締役 福田 猛





ファイナンシャルスタンダード株式会社

【設立】2012年(平成24年)10月

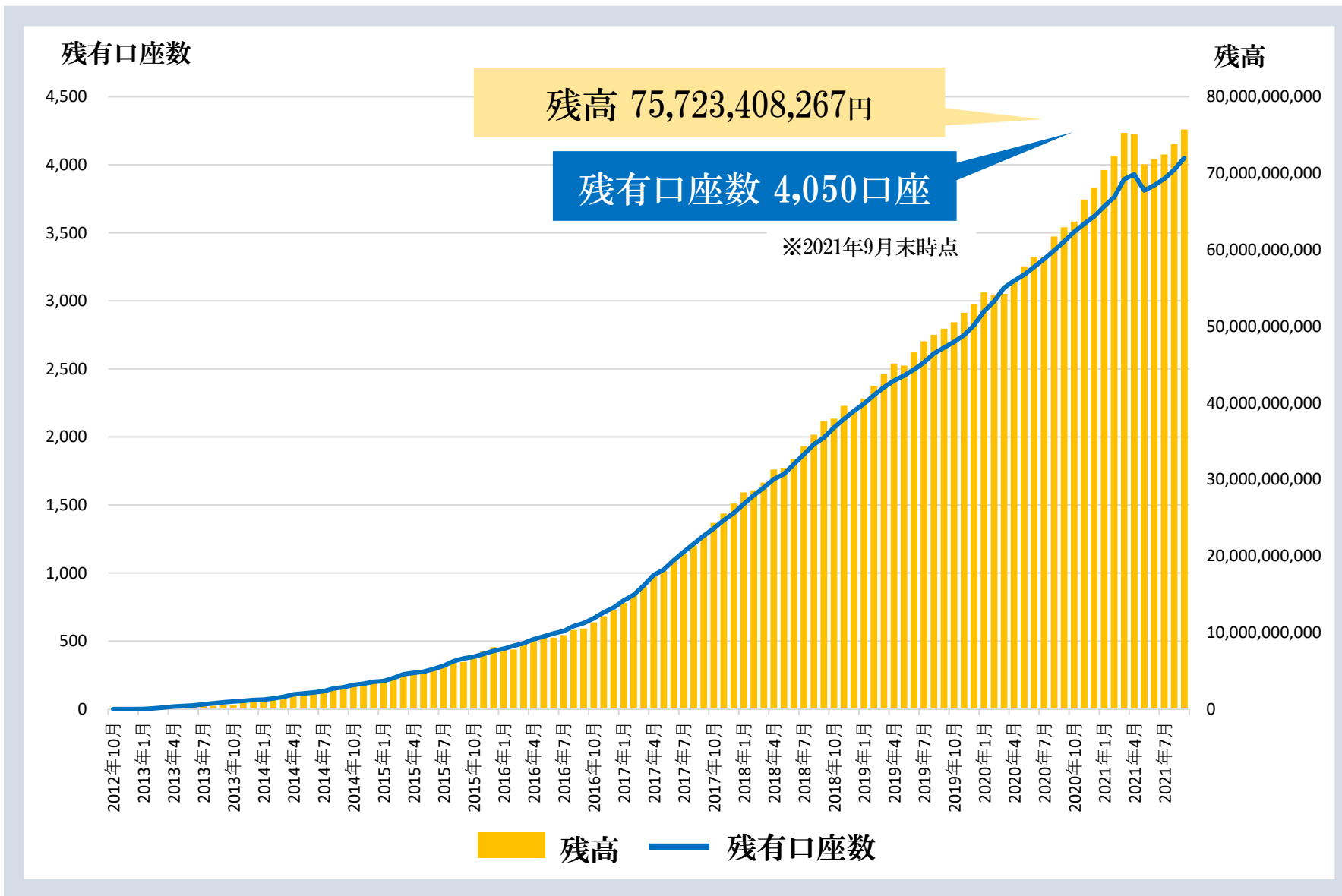
本店 | 有楽町オフィス
東京都千代田区有楽町1-12-1 新有楽町ビル11階

支店 | 大阪オフィス
大阪府大阪市北区茶屋町19-19 アプローズタワー11階

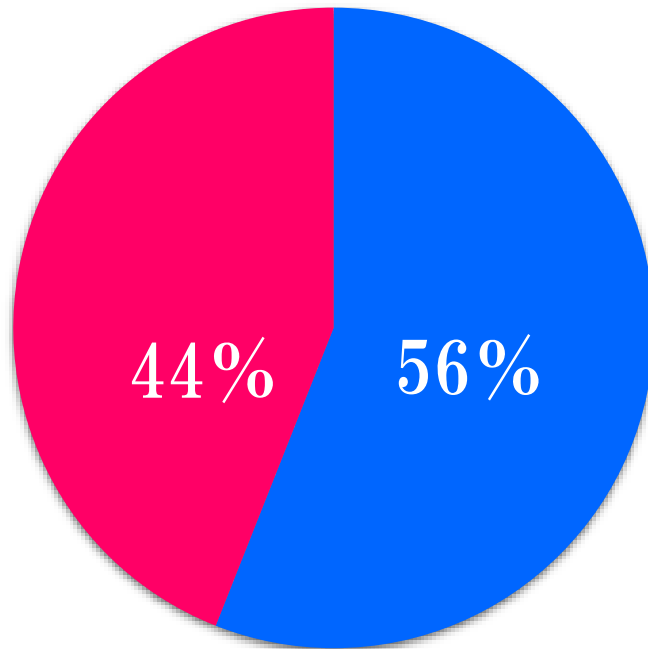
金融商品仲介業 関東財務局長(金仲)第620号
金融商品取引業(投資助言・代理業)関東財務局長(金商)第3067号
生命保険代理店業
宅地建物取引業 東京都知事(1)第99408号



アドバイザー:20名(役員含む) /カスタマーサービス:4名
税理士有資格者:1名 不動産担当者:2名(うち不動産鑑定士1名)
ポートフォリオマネージャー:2名
内部管理責任者:1名 総務・企画担当:4名 (2021年10月1日現在)

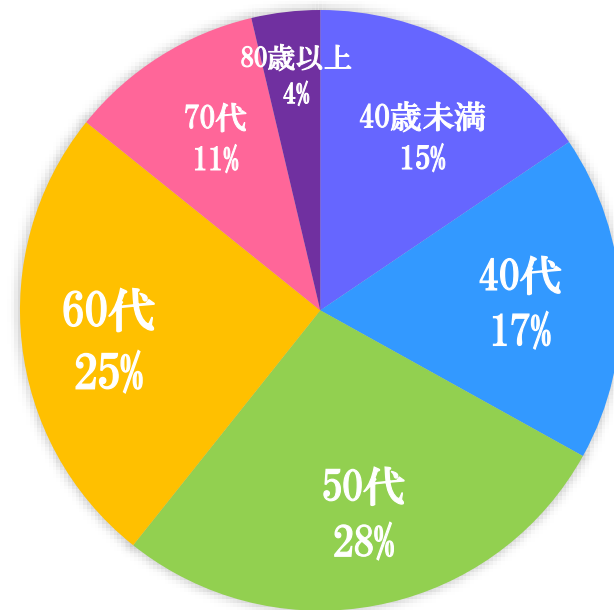


男女比率



■男性 ■女性

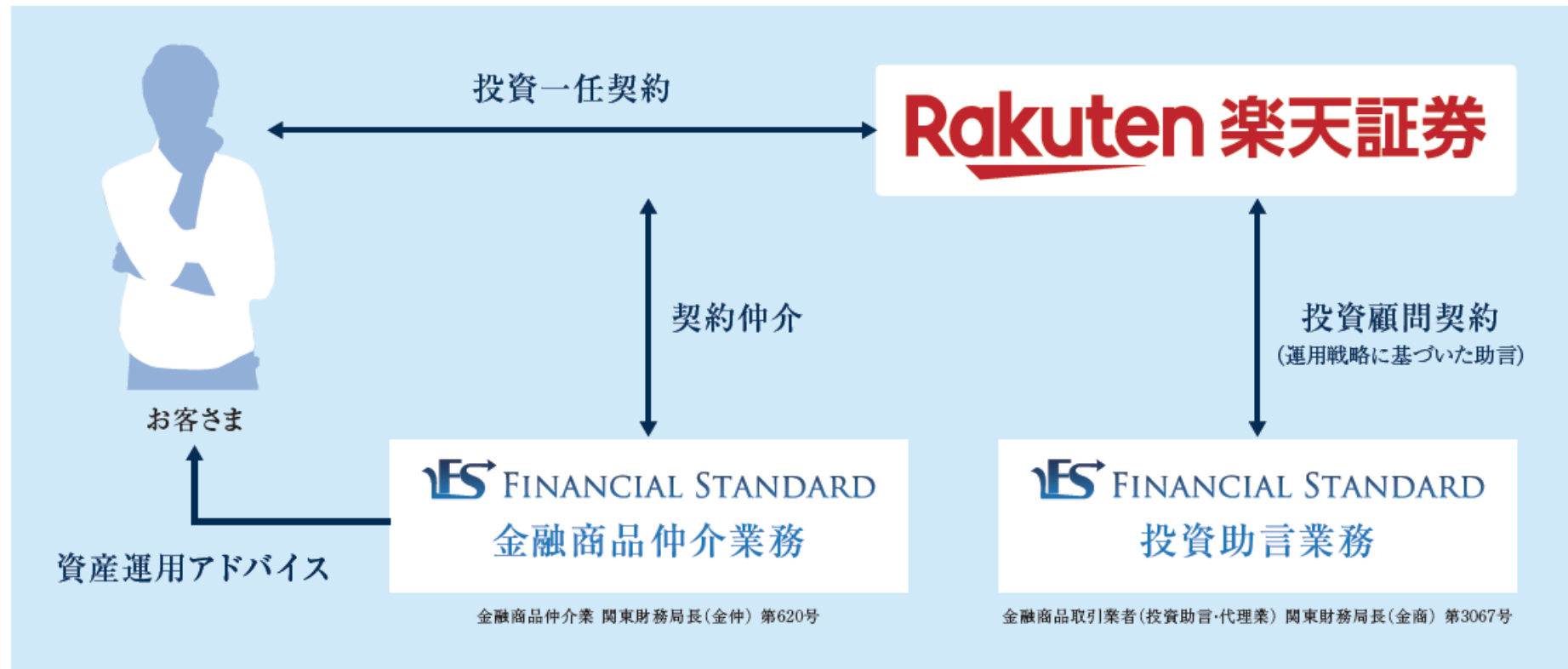
年齢比率



※2021年2月末時点

運用種類	期間	運用内容	結果
投機	短期	個別株式、ETF等の 短期取引	ギャンブル性が高く 失敗する人が多い
投資	長期	個別株式への長期投資 個別債券への長期投資	値上がり益や配当収入 を期待 定期的な金利収入 を期待
資産運用	長期	積立(分散)投資 一括(分散)投資	目先の相場の乱高下に 一喜一憂することなく ゴール(目標)に向け 資産を育てる

- ◆ 銘柄選定や資産配分を助言。
- ◆ ポートフォリオ運用は資産配分・銘柄選定・リバランス・見直し等が必要。仲介業はこれらの判断・実行をお客様に求めるが実際は難しい。 → 一任運用モデルへ





預金

証券

保険

不動産

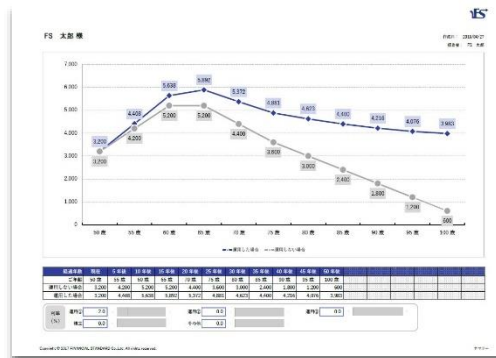
ローン

バランスシートやキャッシュフローシミュレーションを作成することで、資産や負債を可視化できます。

【バランスシート】



【キャッシュフローシミュレーション】



全体像を把握



課題や優先事項を
明確にした上で、
資産全体から考えます。

目標

戦略

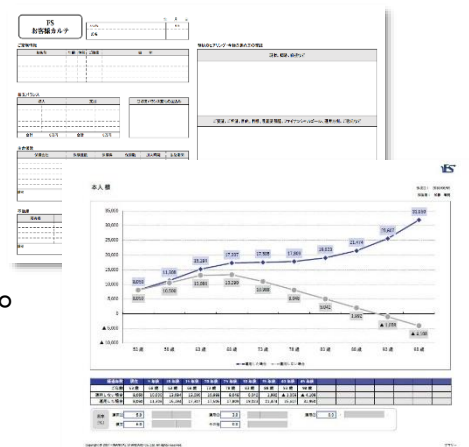
実行

メンテナンス

■ FSカルテの作成

お客様の現状、将来の計画、
資産バランス等をしっかりヒアリングし

FSカルテ やキャッシュフロー表 を作成します。



■ チームコンサルティング

ヒアリングした内容を元に、
社内で FSカンファレンス を行います。

※FSカンファレンスとは…
担当アドバイザーだけでなくチームで議論し、ご提案内容を精査する会議です。
お客様本位の提案になるよう、また担当アドバイザーの判断で、
客観性を欠く内容にならないよう、コンプライアンスの視点も含め議論します。



社内に各分野の専門家がいるため、お客様の相談内容に応じて

チームコンサルティングを実現

【バランスシート】



- **運用専門家**
ポートフォリオマネージャー
- **不動産専門家**
不動産鑑定士等
- **税務専門家**
税理士有資格者
- **証券会社出身FA**
- **保険会社出身FA**
- **銀行出身FA**

1 資産運用サポート

お客様に適した資産運用のプラン作成や保有金融商品の分析、証券口座の開設からその後のフォローまで行います。

社内の専門家（ポートフォリオマネージャー）が長期的な運用戦略の選定を行い、積立投資や一括投資等、ゴールベースアプローチに基づいたコンサルティングをご提供します。

2 相続サポート

生前の相続対策から万が一の際のお手続きまで、税理士、行政書士、不動産鑑定士等の様々な専門家がワンストップで直接サポートします。

3 不動産サービス

マイホームや投資物件の売買、相続対策など不動産に係る様々なご相談をお受けします。

4 保険の見直しサービス

加入されている生命保険等の分析、見直しのご提案、ご契約等各種手続きをサポートします。

■ プランニング

お客様と「ゴール」を共有。

「将来発生する支払い」を考慮したゴール設定。
FSカルテを元にキャッシュフローシミュレーションやバランスシートを作成し、お客様のパーソナルゴールを共有する。

■ Behavioral Coaching

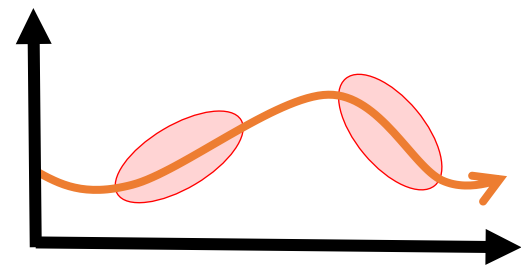
非合理的な投資行動を とらないためのコーチング

投資家は市場リスクが高まった時、

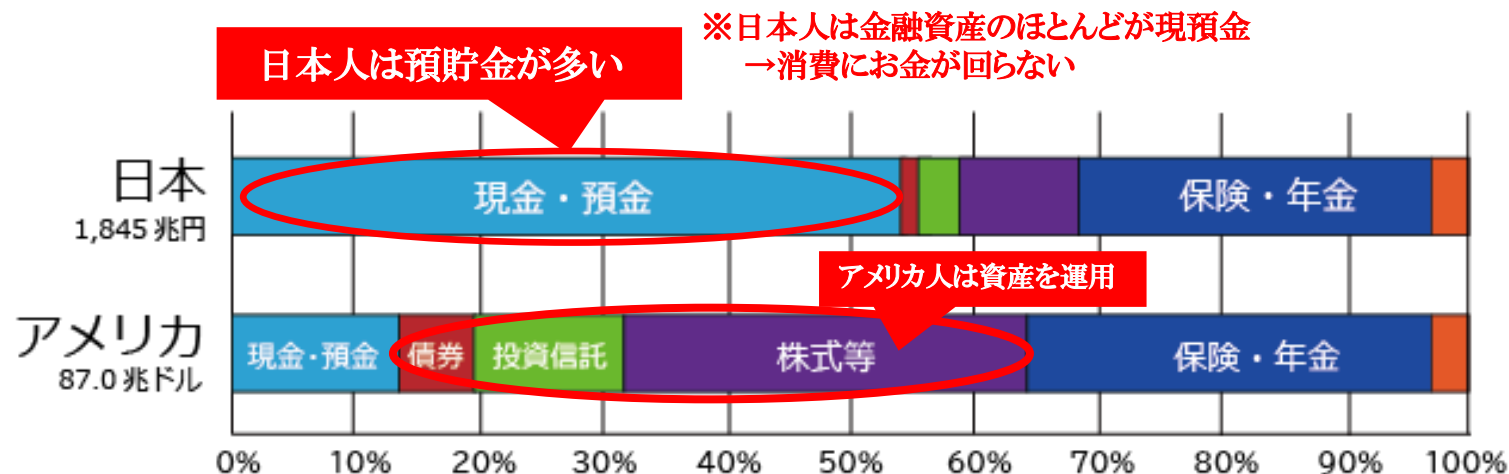
- ① 目線は10年後ではなく10分後になる。 → 目線を遠くに戻す。
- ② リスク許容度は極端に小さくなる。 → 平常時に戻す。

最初から、お会いする度、何度でも。平時に伝え続けることに価値がある。

下落相場でも上昇相場でも運用を止めてしまう

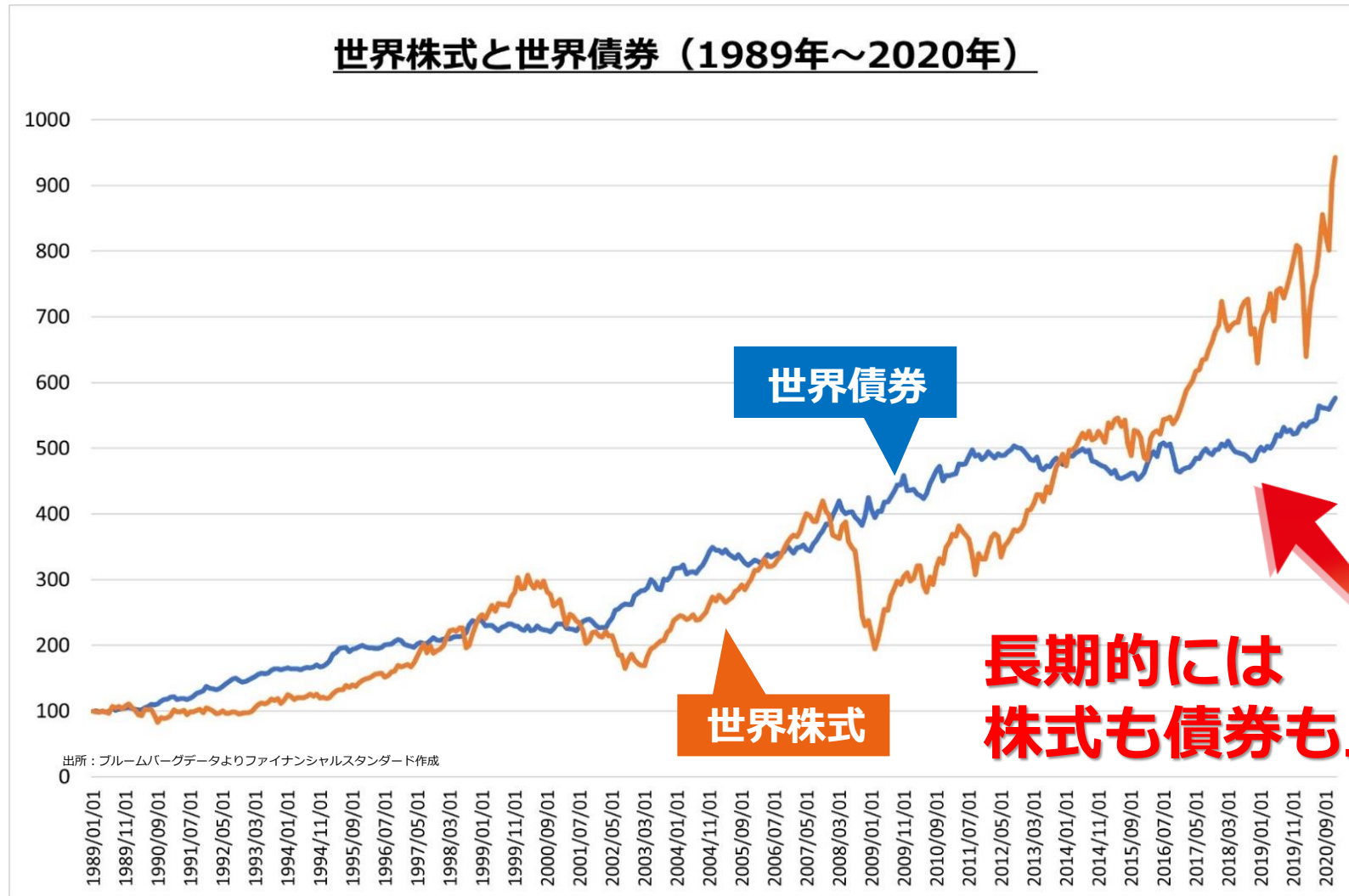


日本とアメリカ 個人の金融資産構成



	日本	アメリカ
現金・預金	54.2%	13.7%
債券	1.4%	6.0%
投資信託	3.4%	12.3%
株式等	9.6%	32.5%
保険・年金	28.4%	32.6%
その他	2.9%	3.0%

出所：2020年8月21日公表 日本銀行調査統計局「資金循環の日米欧比較」よりファイナンシャルスタンダード作成



日本では投機・投資の
アドバイザーばかりだった

	期間	運用方法	結果
投機	短期	個別株式、ETF、投信等の短期取引	短期間で利益が出ることもあるがギャンブル性が高く損をする人が多い
投資	長期	個別株式への長期投資	個別企業等のリスクを取ることで、大きなリターンになる可能性もあるが、大きな価格変動を伴う
		個別債券への長期投資	個別企業等のリスクを取る一方、定期的な金利収入が期待できる
資産運用	長期	積立投資(時間分散)	目先の相場の乱高下に一喜一憂することなく、長期的な視点で ゴール(目標) に向け資産を育てることができる
		一括投資(資産分散) 一括投資(戦略分散)	

プラットフォーム

どれが欠けてもうまくいかない

ファイナンシャル
アドバイザー

運用会社